木曾地域交通網対策協議会

総会議案

□期日：令和4年6月3日(金)

□会場：木曾郡民会館 大ホール

木曾地域交通網対策協議会総会

1 開 会

2 あいさつ

3 来賓祝辞

4 来賓紹介

5 議 事

議案第1号 令和3年度事業報告について…………… 1

議案第2号 令和3年度収入支出決算について…………… 4

議案第3号 令和4年度事業計画（案）について…………… 6

議案第4号 令和4年度収入支出予算（案）について…………… 7

6 その他

7 閉 会

議案第 1 号

令和 3 年度事業報告について

令和 3 年度事業

(自) 令和 3 年 4 月 1 日

(至) 令和 4 年 3 月 31 日

共通事項

年月日	事業内容
令和 3 年 4 月 13 日	会計監査 (大桑村役場・おんたけ交通(株)本社)
5 月 11 日	第 1 回幹事会 (WEB 会議) ・令和 3 年度総会について
6 月 3 日	木曾地域交通網対策協議会総会 (南木曾町) ・令和 2 年度事業報告及び収入支出決算について ・令和 3 年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について 木曾地域道路整備等に係る勉強会 【講師】飯田国道事務所副所長 市川 英敏 氏 【講師】長野県木曾建設事務所長 小林 敏昭 氏

道路関係

年月日	事業内容
令和 3 年 5 月 13 日	中部国道協会幹事会 (書面開催)
5 月 14 日	長野県南部国道連絡会幹事会 (第 1 回) (飯田市) ・令和 3 年度中部国道協会促進大会について ・令和 3 年度南部国道連絡会総会他について
6 月 2 日	国道 256 号改良促進期成同盟会総会 (書面開催)
6 月 14 日	中部国道協会定期総会 (書面開催)
7 月 16 日	中部国道協会夏季提言活動 (東京都) (郵送) 総会資料集・資料 1 (国土交通省、財務省、国会議員)
7 月 26 日	木曾南部木曾川右岸道路整備促進期成同盟会総会 (上松町) ・令和 2 年度事業報告及び収入支出決算について ・令和 3 年度事業計画(案)及び予算(案)について 木曾南部道路講演会
7 月 27 日	長野県南部国道連絡会理事会及び総会 (飯田市) ・令和 2 年度事業報告及び収入支出決算について ・令和 3 年度事業計画 (案) 及び予算 (案) について 長野県南部地域における国道整備状況説明会
8 月 20 日	長野県南部国道連絡会幹事会 (第 2 回) (WEB 会議) ・南部国道連絡会の秋の提言活動について

	・中部国道協会の促進大会、提言活動について	
9月28日	木曾地域国道19号整備促進に関する要望活動（飯田市） （中部地方整備局・飯田国道事務所）	総会資料集・資料2
10月6日	長野県南部国道連絡会意見交換会（東京都）→ 開催中止	
10月26日	長野県南部国道連絡会提言活動（書面実施） （国土交通省、財務省、国会議員）	総会資料集・資料3
10月27日	中部国道協会促進大会（東京都）→ 開催中止	
10月28日	木曾地域国道19号整備促進に関する要望活動（郵送） （国土交通省、財務省、国会議員）	
11月16日	中部国道協会意見交換会（東京都） （国土交通省）	総会資料集・資料4
11月30日	中部国道協会秋季提言活動（書面実施） （国土交通省、財務省、国会議員）	総会資料集・資料5

鉄道関係

年月日	事業内容	
8月17日	中央東線高速化促進広域期成同盟会定期総会（書面会議） ・令和2年度事業報告及び収支決算報告について ・令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について	
8月18日	8.14・15豪雨に伴う災害に対する緊急要望活動 （木曾福島駅長、中津川駅長、塩尻駅長）	総会資料集・資料6
10月29日	長野県JR連絡調整会議（長野市） ・JR利用促進等の取組について ・JR各社からの情報提供ほか	総会資料集・資料7
11月17日	中央東線高速化促進広域期成同盟会要望活動（東京都） （国土交通省、JR東日本、国会議員）	総会資料集・資料8
令和4年3月4日	JR東海本社への要望活動（WEB会議）	総会資料集・資料9

リニア中央新幹線関係

年月日	事業内容	
令和3年5月14日	リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議幹事会 （第1回）（Web会議） ・リニアバレー構想等の見直しについて	
6月4日	リニア中央新幹線建設促進期成同盟会総会（書面開催） ・令和2年度事業報告及び収支決算報告について ・令和3年度事業計画(案)及び収支予算(案)について	
6月11日	リニア中央新幹線建設促進長野県協議会幹事会（第1回）（書面開催）	
7月7日	リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議幹事会	

	(第2回) (Web 会議) ・リニアバレー構想等の見直しについて
7月8日	リニア中央新幹線建設促進長野県協議会幹事会 (第2回) (書面開催)
7月14日	リニア中央新幹線建設促進長野県協議会総会 (飯田市) ・令和2年度事業報告及び収入支出決算について ・令和3年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)について ・決議(案)について
7月26日	リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議 MaaS 研修会 (第1回) (Web 会議) 【講演】「MaaSによる地域課題解決とその可能性について」 講師：(株)Maas Tech Japan 代表取締役 CEO 日高 洋佑氏
8月18日	リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議幹事会 (第3回) (飯田市、Web 参加)
9月3日	リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議 (第1回) (飯田市)
10月8日	リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議交通担当課長会議 (第1回) (飯田市、Web 参加)
10月13日	リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議幹事会 (第4回) (飯田市、Web 参加)
11月29日	リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議幹事会 (第5回) (飯田市)
12月7日	リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議 MaaS 研修会 (第2回) (Web 会議) 【講演】「MaaSを活用した観光地域づくりについて」 講師：(株)Maas Tech Japan 代表取締役 CEO 日高 洋佑氏 【講演】「観光型 MaaS の実施例について」 講師：(株)JR 東日本企画ソーシャルビジネス・地域創生本部 地域 DX 推進部部長 福田 暢英氏
12月27日	リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議幹事会 (第6回) (Web 会議)
令和4年1月6日	リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議交通担当課長会議 (第2回) (Web 会議)
1月31日	リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議幹事会 (第7回) (Web 会議)
2月18日	リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議 (第2回) (飯田市、Web 参加)

総会資料集・資料 10

議案第2号 令和3年度収入支出決算について

木曾地域交通網対策協議会

令和3年度 収入支出決算書

会計年度 令和3年4月 1日から
令和4年3月31日まで

収入総額 531,231 円
支出総額 237,902 円
差引残額 293,329 円 (次年度繰越)

【収入】

単位：円

款項	目	予算額	流用額	決算額	比較	説明
1. 負担金		63,000	0	63,000	0	土木振興協議会 (9,000円×6町村) 塩尻市 (9,000円)
	1. 負担金	63,000	0	63,000	0	
2. 繰越金		468,228	0	468,228	0	前年度繰越金
	1. 繰越金	468,228	0	468,228	0	
3. 雑収入		772	0	3	△769	預金利子
	1. 雑収入	772	0	3	△769	
収入合計		532,000	0	531,231	△769	

【支出】

単位：円

款項	目	予算額	流用額	決算額	比較	説明
1. 事業費		350,000	0	134,190	△215,810	・道路整備要望活動、会議等 134,190 ・JR利便性向上に係る経費 0 ・リニア整備促進に係る経費 0
	1. 交通網対策費	350,000	0	134,190	△215,810	
2. 会議費		10,000	0	0	△10,000	
	1. 総会費	8,000	0	0	△8,000	
	2. 会議費	2,000	0	0	△2,000	
3. 事務費		40,000	0	37,712	△2,288	・総会資料印刷代 ・要望書関係事務費(用紙等)
	1. 需用費	35,000	0	33,862	△1,138	
	2. 役務費	5,000	0	3,850	△1,150	
4. 負担金		66,000	0	66,000	0	・木曾南部木曾川右岸道路整備促進期成 同盟会負担金 ・リニア中央新幹線長野県協議会負担金
	1. 負担金	66,000	0	66,000	0	
5. 予備費		66,000	0	0	△66,000	
	1. 予備費	66,000	0	0	△66,000	
支出合計		532,000	0	237,902	△294,098	

監査報告書

木曾地域交通網対策協議会の令和 3 年度における収入支出
決算について、関係諸帳簿及び証拠書類を監査したところ適正
に処理されていたことを認めます。

令和 年 月 日

監事 木祖村

村 長

唐澤 一寛

監事 おんたけ交通株式会社

代表取締役社長 古幡 勝彦

議案第3号 令和4年度事業計画(案)について

令和4年度事業計画(案)

木曾地域は、南北に縦貫する交通網として、「国道19号」と「JR中央西線」があり中京、関西、甲信越を結ぶ産業経済活動や文化、観光事業等に重要な役割を果たしています。また、東西に横断する交通網として、「国道361号」「国道256号」がありそれぞれが木曾と伊那、高山、飯田を結ぶ重要なアクセス道路です。その他、「木曾川右岸道路」や一般県道、主要地方道も住民の日常生活路線として重要な位置付けがあります。このように、鉄道や道路は、産業、文化、観光などの地域振興に加え暮らしやすい日常生活に欠くことのできない交通手段として今日まで重要な役割を果たし、塩尻木曾地域の発展に大きく貢献してきました。

道路網の整備は、着実に進められてきているものの、より一層の国道19号の改良促進や木曾川右岸道路、国道361号・256号の未整備区間の早期着工と一般県道及び主要地方道などを含めた広域道路ネットワークの整備、木祖村・南木曾町の国道19号の雨量規制区間の解消など災害に強い道路、命と暮らしを守る道づくりを引き続き要望していきます。

鉄道網では、JR中央西線が沿線住民の通勤・通学など日常の生活路線であり、今後もJR東海には公共的な役割が期待されています。引き続き中央西線の利便性向上についても県協議会と連携して取り組んでいきます。

また、令和9年(2027年)に開業予定であったリニア中央新幹線(品川・名古屋間)は、2014年10月に全国新幹線鉄道整備法に基づく「工事实施計画」が認可されました。2018年11月には岐阜県山口工区のトンネル掘削が着手され、2019年2月に南木曾町広瀬工区におけるトンネル工事の契約が締結されるなど、木曾地域内でも事業が本格化してきています。ルートの一部となっている南木曾町では、住民と行政が一体となり対策協議会において、建設工事に伴う地域住民の不安を軽減するためにJR東海との交渉が進められています。他県の一部区間において工事が遅れ、開業時期の見通しが立たない状況ではありますが、リニア中央新幹線の整備により、木曾地域の産業及び観光の振興に繋げるための研究や、近年増加している外国人観光客受け入れの対応などの更なる検討が必要です。

このような情勢を踏まえ、当協議会では次の事項について積極的な運動を展開していきます。

記

1. 道路網関係

- (1) 国、県、町村道等管内交通ネットワークの整備促進について、国、県及びその他関係機関に対する要望、要請運動
- (2) 関係同盟会・関係機関との連絡調整及び情報交換
- (3) 幹事会による国、県道等の調査研究

2. 鉄道網関係

- (1) 輸送力の増強と改善の推進
 - ・ JR東海・JR東日本への要望活動
 - ・ JR東海へのリニア中央新幹線建設工事に伴う周辺環境への配慮要請活動
 - ・ リニア中央新幹線建設促進及びアクセス等の交通網整備促進活動
 - ・ リニア中央新幹線の建設を契機とする木曾地域の振興に向けた活動
- (2) 関係同盟会等との連絡協調
 - 中央東線高速化促進広域期成同盟会との連絡協調

3. その他本会の目的達成に必要な事項

議案第4号 令和4年度収入支出予算(案)について

木曾地域交通網対策協議会 令和4年度 収入支出予算書(案)

会計年度 令和4年4月 1日から
令和5年3月31日まで

収入総額 567,000円
支出総額 567,000円

【収入】

単位：円

款項	目	本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較 A-B	説明
1.	負担金	273,000	63,000	210,000	土木振興協議会(39,000円×6町村) 塩尻市(39,000円) (※)
	1.負担金	273,000	63,000	210,000	
2.	繰越金	293,329	468,228	△174,899	前年度繰越金
	1.繰越金	293,329	468,228	△174,899	
3.	雑収入	671	772	△101	預金利子
	1.雑収入	671	772	△101	
収入合計		567,000	532,000	35,000	

【支出】

単位：円

款項	目	本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較 A-B	説明
1.	事業費	385,000	350,000	35,000	・要望活動旅費等諸経費
	1.交通網対策費	385,000	350,000	35,000	
2.	会議費	10,000	10,000	0	・総会開催経費 ・会議経費
	1.総会費	8,000	8,000	0	
	2.会議費	2,000	2,000	0	
3.	事務費	40,000	40,000	0	・印刷費、用紙代等 ・郵送料
	1.需用費	35,000	35,000	0	
	2.役務費	5,000	5,000	0	
4.	負担金	66,000	66,000	0	・木曾南部木曾川右岸道路整備促進期 成同盟会負担金 ・リニア中央新幹線長野県協議会負担金
	1.負担金	66,000	66,000	0	
5.	予備費	66,000	66,000	0	
	1.予備費	66,000	66,000	0	
支出合計		567,000	532,000	35,000	

(付帯事項) 上記予算の流用については、会長の専決事項とする。

(※) 各種同盟会への加入状況から負担額を算出。(令和2年度から郡内6町村と同額)

木曾地域交通網対策協議会会則

(名 称)

第1条 この会は、木曾地域交通網対策協議会（以下「本会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 本会は、木曾地域の道路や鉄道等交通網の改良促進を図り、もって木曾地域特有の立地条件に即した円滑な交通網を充実させ、地域の活性化を図ることを目的とする。

(事 業)

第3条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1)円滑な交通網を達成するための調査、研究、啓発
- (2)関係当局に対する運動、陳情
- (3)その他目的達成に必要な事項

(組 織)

第4条 本会は、第2条の目的に賛同するものによって組織し、会員は別表のとおりとする。

(役 員)

第5条 本会に次の役員を置く。

会長	1名
副会長	2名
監事	2名
幹事	若干名

(役員任期)

第6条 役員任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠役員任期は、前任者の残任期間とする。

(役員選出)

第7条 本会の会長、副会長及び監事は会員の互選により選出する。

- 2 本会の幹事は、会長が委嘱するものとする。

(役員職務)

第8条 会長は本会を代表し、会務の統轄にあたり総会の議長となる。

- 2 副会長は会長を補佐し会長に事故あるときはその職務を代行する。
- 3 監事は、本会の会計を監査する。
- 4 幹事は、会長の命を受けて会務を処理する。

(顧問・参与)

第9条 本会に、顧問及び参与を置くことが出来る。

- 2 顧問及び参与は、総会の議を得て会長が委嘱する。

(会 議)

第10条 本会の会議は総会、部会及び幹事会とする。

- 2 会議は、必要に応じて会長が招集する。

(総 会)

第 11 条 総会は次の事項を審議決定する。

- (1) 事業計画
- (2) 収入支出の予算並びに決算
- (3) 会則の改廃
- (4) 役員を選任
- (5) その他重要な事項

(部 会)

第 12 条 本会に次の部会を設ける。

- (1) 木曾地区道路改良促進期成同盟会
- (2) 木曾地域国道 19 号整備促進期成同盟会
- (3) 中央西線輸送強化期成同盟会
- (4) リニア中央新幹線整備促進木曾地域期成同盟会

2 部会は次の事項を審議する。

- (1) 総会に附議すべき事項
- (2) 総会において委任された事項
- (3) その他会務の執行に関する事項

(部会の役員)

第 13 条 部会に次の役員を置く。

部会長 1 名

副部会長 1 名

(部会役員を選出)

第 14 条 部会の役員は部会員の互選により選出する。

(部会役員職務)

第 15 条 部会長は部会を代表し、部会務の統轄に当たり部会議の議長となる。

2 副部会長は部会長を補佐し部会長に事故あるときはその職務を代行する

(幹事会)

第 16 条 幹事会は次の事項を審議する。

- (1) 総会及び部会に附議すべき事項
- (2) 総会及び部会において委任された事項
- (3) その他会務の執行に関する事項

(幹事会の役員)

第 17 条 幹事会に次の役員を置く。

幹事長 1 名

副幹事長 1 名

(幹事会役員を選出)

第 18 条 幹事会の役員は幹事の互選により選出する。

(幹事会役員の職務)

第 19 条 幹事長は幹事会を代表し、幹事会務の統轄に当たり幹事会議の議長となる。

2 副幹事長は幹事長を補佐し幹事長に事故あるときはその職務を代行する

(議 決)

第 20 条 会議の議決は、出席者の過半数により決する。

(経 費)

第 21 条 本会の経費は、総会の議を経て定める。

(会計年度)

第 22 条 本会の会計年度は、4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 3 1 日に終わる。

(事務局)

第 23 条 本会の事務局は、木曾広域連合に置く。

(その他の事項)

第 24 条 この会則に定めるもののほか、本会の運営に必要な事項は、会長が定める。

附 則

(施行期日)

1 この会則は、平成 1 9 年 3 月 2 0 日から施行する。

(会計年度の特例)

2 本会の設立年度に係わる会計は、第 22 条の規定にかかわらず、平成 1 9 年 3 月 2 0 日に始まり平成 2 0 年 3 月 3 1 日に終わるものとする。

(財産の承継)

3 本会は、次に掲げる同盟会の財産を承継し運営するものとする。

(1) 木曾地区道路改良促進期成同盟会

(2) 国道 361 号権兵衛・姥神峠トンネル開削促進期成同盟会の内木曾地域分

(3) 中央西線輸送強化期成同盟会

附 則

この会則は、平成 2 2 年 6 月 9 日から施行する。

附 則

この会則は、平成 3 0 年 5 月 1 6 日から施行する。

附 則

この会則は、令和元年 5 月 1 4 日から施行する。

別表

木曾地域交通網対策協議会名簿

会員

役職	団 体	代表者職名	氏 名
会 長	木 曾 郡 町 村 会	会 長	貴 舟 豊
副会長	木 曾 広 域 連 合	連 合 長	原 久 仁 男
副会長	木 曾 郡 町 村 議 会 議 長 会	会 長	岩 佐 孝 和
監 事	木 曾 広 域 連 合	代 表 副 連 合 長	唐 澤 一 寛
監 事	おんたけ交通(株)	代 表 取 締 役 社 長	古 幡 勝 彦
会 員	木 曾 町	町 長	(原 久 仁 男)
会 員	上 松 町	町 長	大 屋 誠
会 員	南 木 曾 町	町 長	向 井 裕 明
会 員	木 祖 村	村 長	(唐 澤 一 寛)
会 員	王 滝 村	村 長	越 原 道 廣
会 員	大 桑 村	村 長	(貴 舟 豊)
会 員	塩 尻 市	市 長	小 口 利 幸
会 員	木 曾 町 議 会	議 長	千 村 孝 男
会 員	上 松 町 議 会	議 長	永 井 嘉 男
会 員	南 木 曾 町 議 会	議 長	山 崎 隆 二
会 員	木 祖 村 議 会	議 長	栗 屋 正 一
会 員	王 滝 村 議 会	議 長	下 出 謙 介
会 員	大 桑 村 議 会	議 長	(岩 佐 孝 和)
会 員	塩 尻 市 議 会	議 長	牧 野 直 樹
会 員	おんたけ交通(株)	代 表 取 締 役 社 長	(古 幡 勝 彦)
会 員	木 曾 農 業 協 同 組 合	代 表 理 事 組 合 長	田 屋 万 芳
会 員	長 野 県 商 工 会 連 合 会 木 曾 支 部	支 部 長	重 野 幸 永
会 員	木 曾 町 商 工 会	会 長	(重 野 幸 永)
会 員	上 松 町 商 工 会	会 長	山 田 弘
会 員	南 木 曾 商 工 会	会 長	伊 藤 民 男
会 員	木 祖 村 商 工 会	会 長	水 本 豪
会 員	大 桑 村 商 工 会	会 長	半 坂 純 孝
会 員	塩 尻 商 工 会 議 所	会 頭	中 島 芳 郎

() 兼任を示す

顧 問

役 職 名	氏 名
長野県議会議員	大畑 俊隆
木曾地域振興局長	神事 正實
木曾建設事務所長	大瀬木 弘
木曾警察署長	木樽 秀満

参 与

役 職 名	氏 名
木曾地域振興局企画振興課長	一由 哲也
木曾建設事務所整備・建築課長	荻窪 孝
木曾警察署地域交通課長	佐藤 努

木曾地域交通網対策協議会部会名簿

木曾地区道路改良促進期成同盟会

役職	団 体	代表者職名	氏 名
部会長	木 曾 郡 町 村 会	建設部長	唐澤 一寛
副部会長	木曾郡町村議会議長会	会 長	岩佐 孝和
部会員	木 曾 町	町 長	原 久仁男
部会員	上 松 町	町 長	大屋 誠
部会員	南 木 曾 町	町 長	向井 裕明
部会員	木 祖 村	村 長	(唐澤 一寛)
部会員	王 滝 村	村 長	越原 道廣
部会員	大 桑 村	村 長	貴舟 豊
部会員	木 曾 町 議 会	議 長	千村 孝男
部会員	上 松 町 議 会	議 長	永井 嘉男
部会員	南 木 曾 町 議 会	議 長	山崎 隆二
部会員	木 祖 村 議 会	議 長	栗屋 正一
部会員	王 滝 村 議 会	議 長	下出 謙介
部会員	大 桑 村 議 会	議 長	(岩佐 孝和)
部会員	木 曾 郡 町 村 会	会 長	(貴舟 豊)
部会員	木 曾 広 域 連 合	連 合 長	(原 久仁男)
部会員	おんたけ交通(株)	代表取締役社長	古幡 勝彦
部会員	木曾農業協同組合	代表理事組合長	田屋 万芳
部会員	長野県商工会連合会 木曾支部	支部長	重野 幸永
部会員	木 曾 町 商 工 会	会 長	(重野 幸永)
部会員	上 松 町 商 工 会	会 長	山田 弘
部会員	南 木 曾 商 工 会	会 長	伊藤 民男
部会員	木 祖 村 商 工 会	会 長	水本 豪
部会員	大 桑 村 商 工 会	会 長	半坂 純孝

() 兼任を示す

木曾地域国道19号整備促進期成同盟会

役職	団 体	代表者職名	氏 名
部会長	木 曾 郡 町 村 会	建設部長	唐澤 一寛
副部会長	木曾郡町村議会議長会	会 長	岩佐 孝和
部会員	木 曾 町	町 長	原 久仁男
部会員	上 松 町	町 長	大屋 誠
部会員	南 木 曾 町	町 長	向井 裕明
部会員	木 祖 村	村 長	(唐澤 一寛)
部会員	王 滝 村	村 長	越原 道廣
部会員	大 桑 村	村 長	貴舟 豊
部会員	塩 尻 市	市 長	小口 利幸
部会員	木 曾 町 議 会	議 長	千村 孝男
部会員	上 松 町 議 会	議 長	永井 嘉男
部会員	南 木 曾 町 議 会	議 長	山崎 隆二
部会員	木 祖 村 議 会	議 長	栗屋 正一
部会員	王 滝 村 議 会	議 長	下出 謙介
部会員	大 桑 村 議 会	議 長	(岩佐 孝和)
部会員	塩 尻 市 議 会	議 長	牧野 直樹
部会員	木 曾 郡 町 村 会	会 長	(貴舟 豊)
部会員	木 曾 広 域 連 合	連 合 長	(原 久仁男)
部会員	おんたけ交通(株)	代表取締役社長	古幡 勝彦
部会員	木曾農業協同組合	代表理事組合長	田屋 万芳
部会員	長野県商工会連合会 木曾支部	支部長	重野 幸永
部会員	木 曾 町 商 工 会	会 長	(重野 幸永)
部会員	上 松 町 商 工 会	会 長	山田 弘
部会員	南 木 曾 商 工 会	会 長	伊藤 民男
部会員	木 祖 村 商 工 会	会 長	水本 豪
部会員	大 桑 村 商 工 会	会 長	半坂 純孝
部会員	塩 尻 商 工 会 議 所	会 頭	中島 芳郎

() 兼任を示す

中央西線輸送強化期成同盟会

役 職	団 体	代表者職名	氏 名
部会長	木 曾 広 域 連 合	連 合 長	原 久 仁 男
副部会長	木曾郡町村議会議長会	会 長	岩 佐 孝 和
部会員	木 曾 町	町 長	(原 久 仁 男)
部会員	上 松 町	町 長	大 屋 誠
部会員	南 木 曾 町	町 長	向 井 裕 明
部会員	木 祖 村	村 長	唐 澤 一 寛
部会員	王 滝 村	村 長	越 原 道 廣
部会員	大 桑 村	村 長	貴 舟 豊
部会員	塩 尻 市	市 長	小 口 利 幸
部会員	木 曾 郡 町 村 会	会 長	(貴 舟 豊)
部会員	木曾農業協同組合	代表理事組合長	田 屋 万 芳
部会員	長野県商工会連合会 木曾支部	支部長	重 野 幸 永
部会員	おんたけ交通(株)	代表取締役社長	古 幡 勝 彦

() 兼任を示す

リニア中央新幹線整備促進木曾地域期成同盟会

役 職	団 体	代表者職名	氏 名
部会長	木曾広域連合	連合長	原 久仁男
副部会長	木曾郡町村会	会 長	貴舟 豊
部会員	木 曾 町	町 長	(原 久仁男)
部会員	上 松 町	町 長	大屋 誠
部会員	南 木 曾 町	町 長	向井 裕明
部会員	木 祖 村	村 長	唐澤 一寛
部会員	大 桑 村	村 長	(貴舟 豊)
部会員	王 滝 村	村 長	越原 道廣
部会員	塩 尻 市	市 長	小口 利幸
部会員	木曾町議会	議 長	千村 孝男
部会員	上松町議会	議 長	永井 嘉男
部会員	南木曾町議会	議 長	山崎 隆二
部会員	木祖村議会	議 長	栗屋 正一
部会員	王滝村議会	議 長	下出 謙介
部会員	大桑村議会	議 長	岩佐 孝和
部会員	塩尻市議会	議 長	牧野 直樹
部会員	木曾郡町村会	会 長	(貴舟 豊)
部会員	おんたけ交通(株)	代表取締役社長	古幡 勝彦
部会員	木曾農業協同組合	代表理事組合長	田屋 万芳
部会員	長野県商工会連合会 木曾支部	支部長	重野 幸永
部会員	木曾町商工会	会 長	(重野 幸永)
部会員	上松町商工会	会 長	山田 弘
部会員	南木曾商工会	会 長	伊藤 民男
部会員	木祖村商工会	会 長	水本 豪
部会員	大桑村商工会	会 長	半坂 純孝
部会員	塩尻商工会議所	会 頭	中島 芳郎

() 兼任を示す

木曾地域交通網対策協議会 幹事

役職	団 体	職名	氏 名
幹事	木 曾 町	環境水道課長	古野 昌敏
幹事	木 曾 町	建設農林課長	山田 勝
幹事	上 松 町	企画財政課長	井向 昭
幹事	上 松 町	建設水道課長	原 篤之
幹事	南 木 曾 町	もっと元気に 戦略室長	片山 要
幹事	南 木 曾 町	産業観光課長	保庭 豊己
幹事	南 木 曾 町	建設環境課長	垂見 吉孝
幹事	木 祖 村	総務課長	渡辺 孝
幹事	木 祖 村	建設水道課長	小林 克彦
幹事	王 滝 村	総務課長	橋本 悟志
幹事	王 滝 村	経済産業課長	森 健一
幹事	大 桑 村	総務課長	中田 陽一
幹事	大 桑 村	建設水道課長	松尾 嘉亮
幹事	塩 尻 市	都市計画課長	曾根原 博
幹事	塩 尻 市	建設課長	武居 寿明
幹事	木曾広域連合	事務局長	外戸 賢二
幹事	木曾郡町村会	事務局長	(外戸 賢二)

() 兼任を示す